

参考情報①

ひかり電話の対応機器

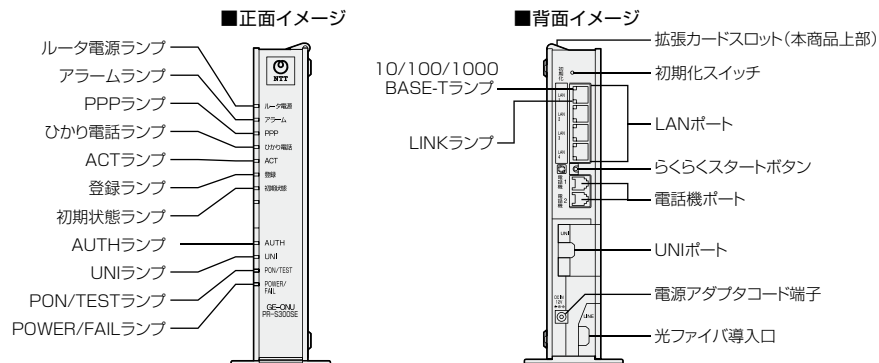
フレッツ 光ネクストで
ご契約の場合フレッツ・光プレミアム/
Bフレッツでご契約の場合

において

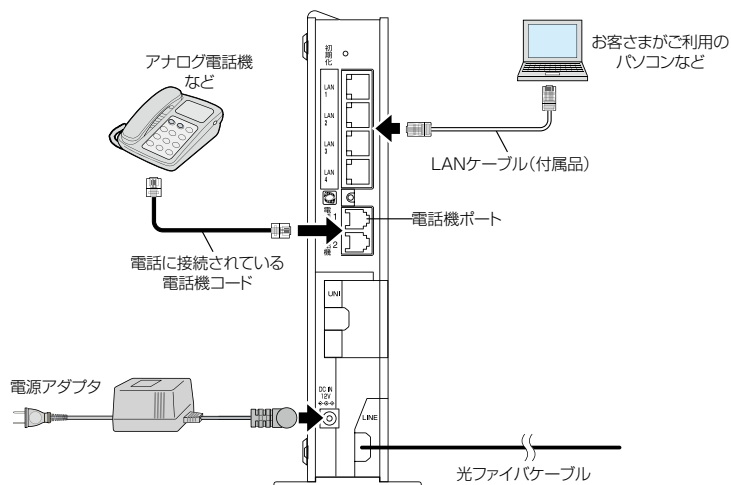
一部サービス内容や料金等が異なります。
異なる場合は、上記マークを入れております。

フレッツ 光ネクストで契約の場合 **1. ひかり電話対応機器 (PR-S300NE/SE/HI) ONU一体型**

ひかり電話対応機器概要 (PR-S300NE/SE/HI)



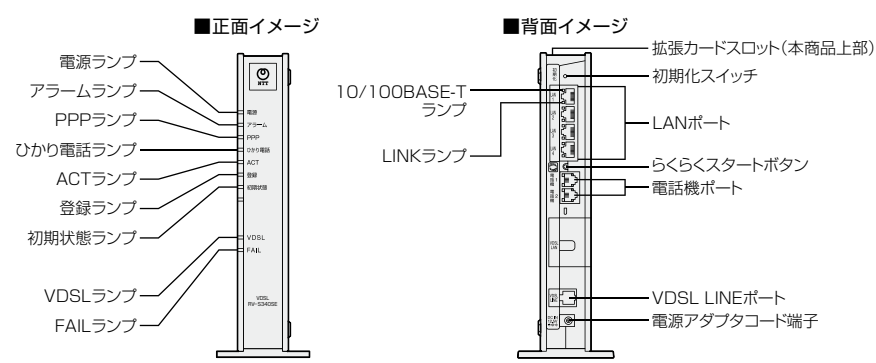
ひかり電話対応機器 (PR-S300NE/SE/HI) 基本接続例



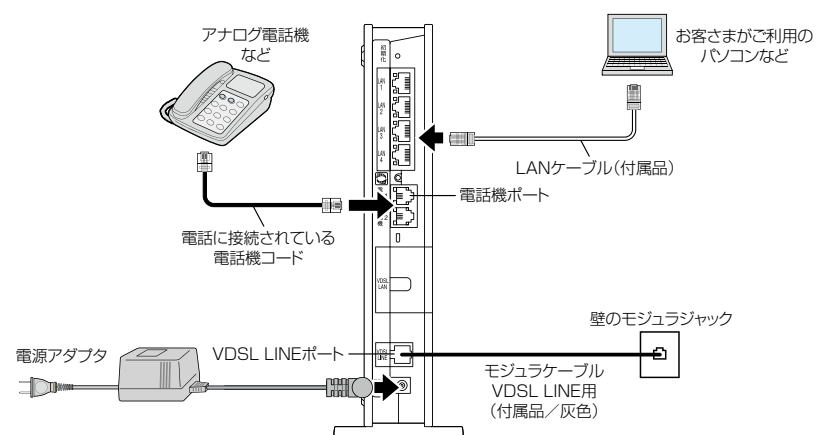
項目	ハードウェア仕様	項目	ハードウェア仕様
ONUインタフェース	LAN側 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 オートネゴシエーション	設定方法	Webブラウザによる設定
	WAN側 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 オートネゴシエーション	消費電力	最大27W(電源アダプタ含む)
インタフェース	LAN側 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x4 オートネゴシエーション	動作環境	温度:0~40℃, 湿度:30~85% (結露しないこと)
	電話機 アナログ回線×2	外形寸法	約40(W)×175(D)×240(H)mm(突起部を除く)
	無線拡張 PC Card Standard(CardBus)スロット ※オプションの無線LANカードSC-32NE, SC-32SE, SC-32KI専用	質量	約0.7kg以下(電源アダプタ含まず)

フレッツ 光ネクストで契約の場合 **2. ひかり電話対応機器 (RV-S340NE/SE/HI) VDSL一体型**

ひかり電話対応機器概要 (RV-S340NE/SE/HI)

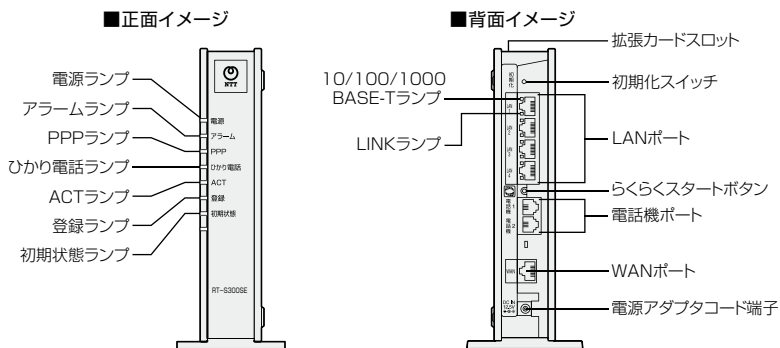


ひかり電話対応機器 (RV-S340NE/SE/HI) 基本接続例

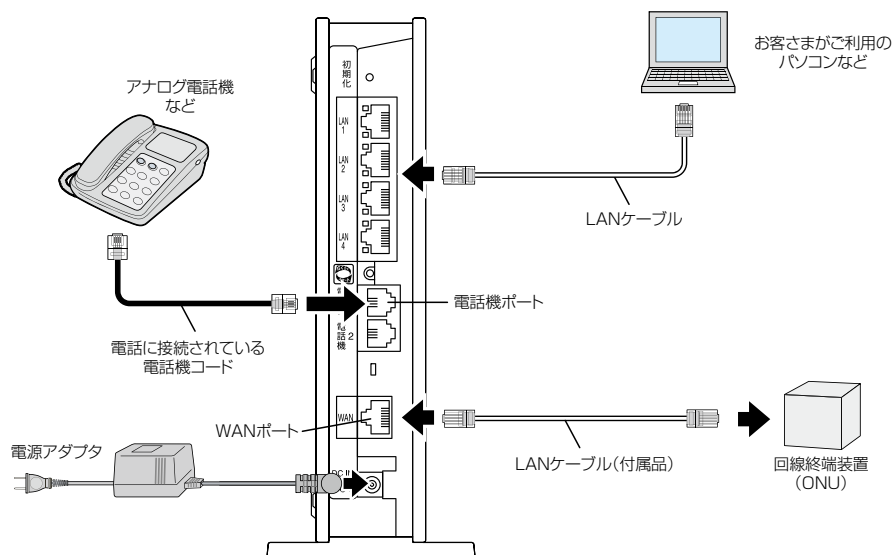


項目	ハードウェア仕様	項目	ハードウェア仕様
VDSL	伝送方式 DMT変調/FDD方式	設定方法	WebブラウザによるGUI画面
インタフェース	LINE側 6ピンモジュラージャック(RJ-11)	消費電力	最大24W(電源アダプタ含む)
	LAN側 100BASE-TX/10BASE-T x1 オートネゴシエーション	動作環境	温度:0~40℃, 湿度:20~80% (結露しないこと)
	WAN側 100BASE-TX/10BASE-T x1 オートネゴシエーション	外形寸法	約40(W)×175(D)×230(H)mm(突起部を除く)
インタフェース	LAN側 100BASE-TX/10BASE-T x4 オートネゴシエーション	質量	約0.7kg以下(電源アダプタ含まず)
	電話機 アナログ回線×2		
	無線拡張 PC Card Standard(CardBus)スロット ※オプションの無線LANカードSC-32NE, SC-32SE, SC-32KI専用		

ひかり電話対応機器概要 (RT-S300NE/SE/Hi)



ひかり電話対応機器 (RT-S300NE/SE/Hi) 基本接続例



項目	ハードウェア仕様
インタフェース	WAN側 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 オートネゴシエーション
	LAN側 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x4 オートネゴシエーション
	電話機 アナログ回線×2
	無線拡張 PC Card Standard (CardBus) スロット ※オプションの無線LANカードSC-32NE、SC-32SE、SC-32KI専用

項目	ハードウェア仕様
設定方法	Webブラウザによる設定
消費電力	最大15W(電源アダプタ含む)
動作環境	温度:0~40℃、湿度:20~85%(結露しないこと)
外形寸法	約40(W)×175(D)×195(H)mm(突起部を除く)
質量	約0.5kg(電源アダプタ含まず)

ひかり電話対応機器のひかり電話に関連する主な機能は以下のとおりです。

機能	概要
端末接続インタフェース	アナログ端末(電話機/FAX等)およびIP端末(電話機/テレビ電話端末)を接続して利用することができます。*1
発信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。
着信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加番号」の中から複数の電話番号を着信電話番号として設定できます。
	<p>一斉鳴動 1電話番号を複数の電話機ポート等に着信番号として設定することにより、複数の電話機等を一斉に鳴動させることができます。</p> <p>個別鳴動 1電話番号を1つの電話機ポート等のみに着信番号として設定することにより、電話機等を個別に鳴動させることができます。</p>
着信音鳴り分け*2	同一の電話機ポートに複数の着信番号を設定している場合は、着信番号ごとに着信音の鳴り分けを行うことができます。
内線転送*3	ダイヤル操作でひかり電話対応機器に接続されている電話機等の内線番号を指定することにより、内線転送が行えます。
内線通話	ひかり電話対応機器に接続されている電話機等との間で内線通話ができます。
割込音通知	「複数チャンネル」を契約した場合で1チャンネル通話中に2呼目の着信があった場合、通話中の端末へ割込音(プツッ)にて通知させることができます。
優先着信ポート設定機能	2つの電話機ポートに同一の着信電話番号が設定されている場合、優先着信ポートを設定することにより、着信時に優先着信ポートで設定した電話機ポートのみを鳴動させることができます。
指定着信機能*4	1電話番号について1つの電話機ポートにのみ、指定着信番号を設定することによって特定の電話機等を着信させることができます。
簡易設定(PBダイヤル)	アナログ電話機からPBダイヤルすることで、本機器についての各種設定が簡単に行えます。

*1 接続可能台数は、最大7台(アナログ端末2台/IP端末5台)となります。なお有線IP端末は4台まで、無線IP端末は5台まで接続可能です。
 *2 アナログ電話機がIR/SIR(網から端末へ送信する呼出番号)音源を具備している必要があります。IP電話機の場合は、IP電話機の機能に依存します。
 *3 高音質通話の状態から通常音声通話への内線転送は行えません。また、通常音声通話の状態から高音質通話への内線転送は行えません。
 *4 指定着信番号が発信可能な電話回線は、ISDN、ひかり電話、携帯電話となります。なお、携帯電話からの指定着信番号発信の可否は、各事業者により異なります。ひかり電話から指定着信番号を発信した場合は、ひかり電話以外の回線に指定着信させることはできません。また、NTT西日本/東日本をまたがる指定着信番号着信はできません。(発信がフレッツ 光ネクストでのひかり電話の場合、NTT西日本/東日本をまたがる指定着信機能をご利用いただけます。)

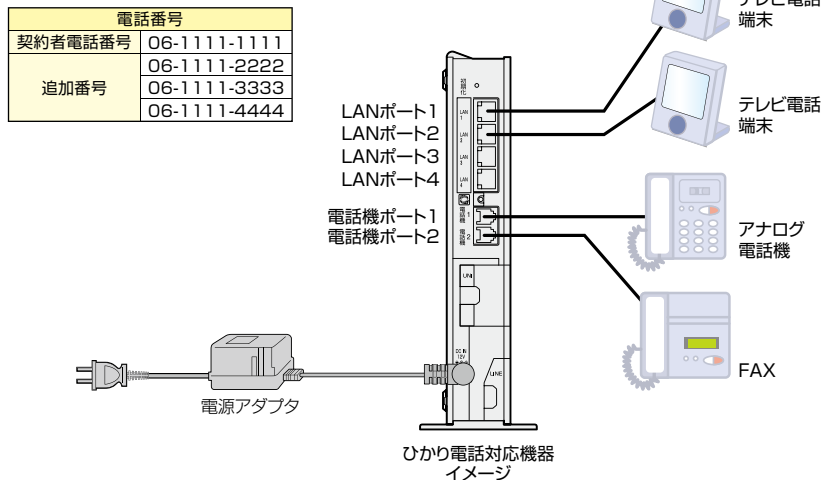
「追加番号」ご契約時の ひかり電話対応機器の初期設定について

追加番号を契約した場合のひかり電話対応機器の設定状態(初期設定)は以下のとおりです。

- ・発信電話番号：契約者電話番号
- ・着信電話番号：契約者電話番号および追加番号の全電話番号

◇設定事例

- ・追加番号を3電話番号契約
- ・アナログ電話機、FAX、テレビ電話端末を接続



★内線番号、発信番号等の設定についての詳細は、ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照してください。

初期設定

ポート 内線番号	電話機ポート1 1	電話機ポート2 2	LANポート1 3	LANポート2 4
着信電話番号	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111

設定変更例

接続端末	アナログ電話機	FAX	テレビ電話端末	テレビ電話端末
ポート 内線番号	電話機ポート1 1	電話機ポート2 4	LANポート1 2	LANポート2 3
着信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111 06-1111-2222	06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-4444
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-2222	06-1111-3333	06-1111-4444

★1つの接続ポートに発信電話番号として設定できる電話番号は1つです。また、発信電話番号として設定できるのは、その接続ポートの着信電話番号として設定されている電話番号に限ります。

設定方法

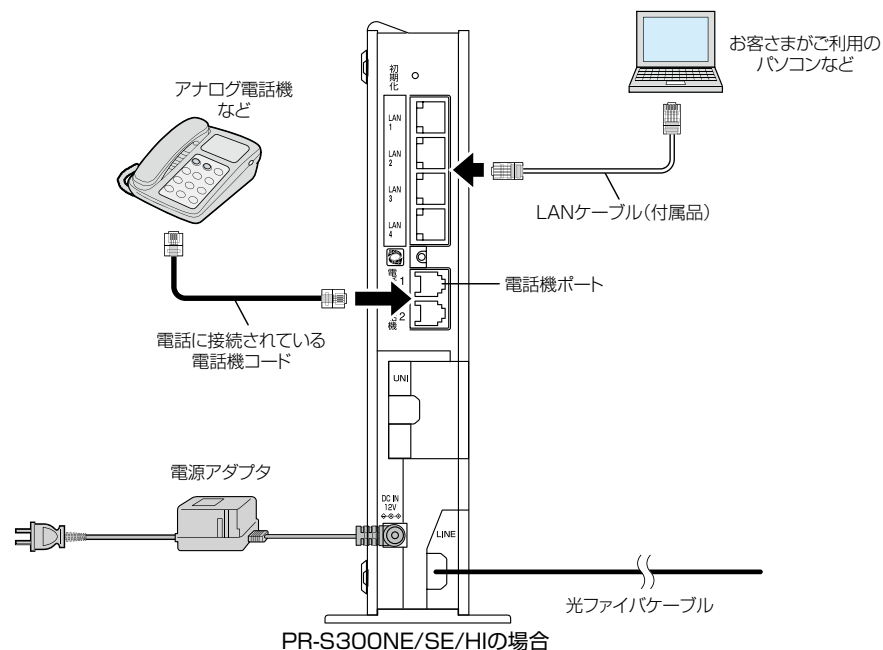
「PR-S300NE/SE/HI」「RV-S340NE/SE/HI」「RT-S300NE/SE/HI」の場合*

フレッツ 光ネクストをご利用のお客さまがご利用いただく「PR-S300NE/SE/HI」「RV-S340NE/SE/HI」「RT-S300NE/SE/HI」の設定方法を説明します。

※その他のひかり電話対応機器の設定方法については、各取扱説明書をご確認ください。

1. パソコンとの接続

本商品にアクセスするには、パソコンを接続する必要があります。
本商品のLANポートとパソコンのLANポートをLANケーブルで接続します。



2. 設定Web画面の表示

Webブラウザで本商品にアクセスすることで、管理メニューが表示されます。
設定の変更や、ご使用中の機器状態の確認ができます。

お知らせ 本商品へアクセスする場合は、パソコンの設定を行ったうえで、Webブラウザからアクセスしてください。

- 1 Webブラウザを起動します。
- 2 Webブラウザのアドレス欄に、下記のアドレスを入力し、Enterキーを押します。

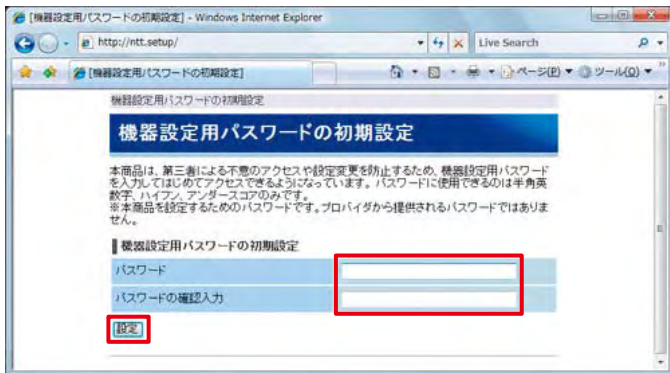
<http://ntt.setup/>

PR-S300NEの場合

3 パスワードの初期設定をしてください。

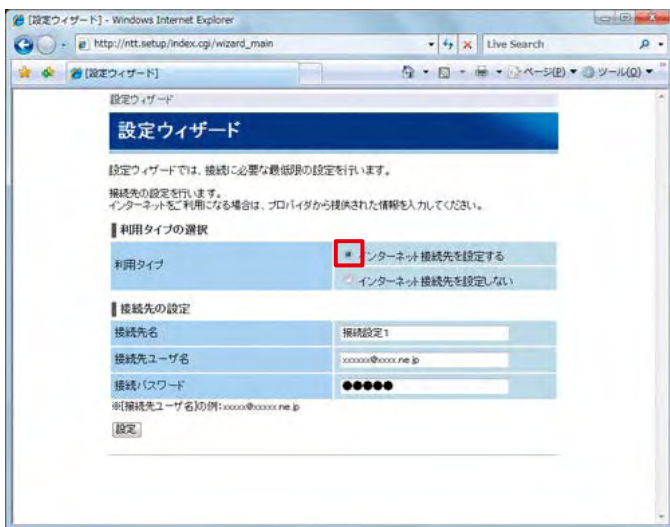
機器設定用パスワードの初期設定を行い、「設定」をクリックしてください。

★2回目以降のログイン時は手順 5 に進んでください。



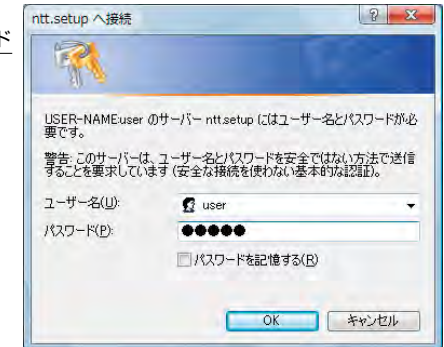
画面にしたがって任意の文字列(「PR-S300NE」「RV-S340NE」「RT-S300NE」の場合 半角英数字で最大64文字、「PPR-S300SE/HI」「RV-S340SE/HI」「RT-S300SE/HI」の場合 半角英数字で最大32文字まで)を入力してください。機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

4 利用タイプで「インターネット接続先を設定する」を選択してください。



5 次のユーザ名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

- ・ユーザ名：user
- ・パスワード：入力した機器設定用パスワード



お願い 本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

6 「Web設定」のトップページが表示されます。



メニューの「基本設定」から「接続先設定」を選択ください。

お願い

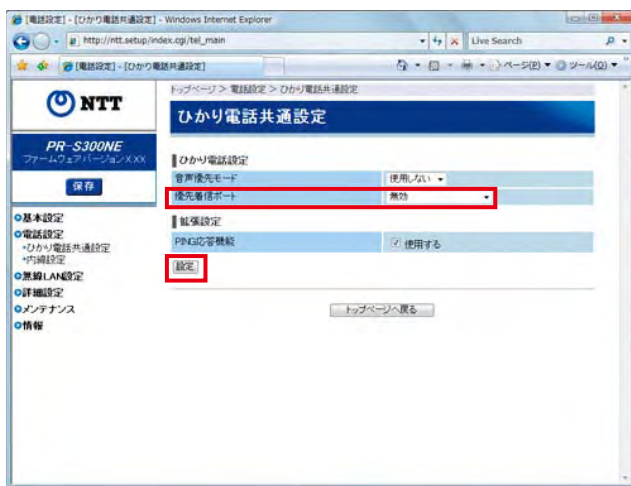
- ・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
- ・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してから、画面を更新してください。(詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。)
- ・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・Webブラウザの(戻る)、(進む)や、(更新)のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

★その他の機種種のユーザ名とパスワードにつきましては、各端末の取扱説明書をご確認ください。

3. 電話設定 (設定をWeb画面から行う場合)

PR-S300NEの場合

1 【ひかり電話共通設定】画面で設定をし、「設定」をクリックしてください。



【ひかり電話設定】

優先着信ポート

本商品の2つの電話機ポートにそれぞれアナログ端末を接続している場合、優先して着信する電話機ポートを選択します。

【アナログ端末(電話機1)】

電話機1ポートに接続したアナログ端末を優先的に呼び出します。

【アナログ端末(電話機2)】

電話機2ポートに接続したアナログ端末を優先的に呼び出します。

【無効】

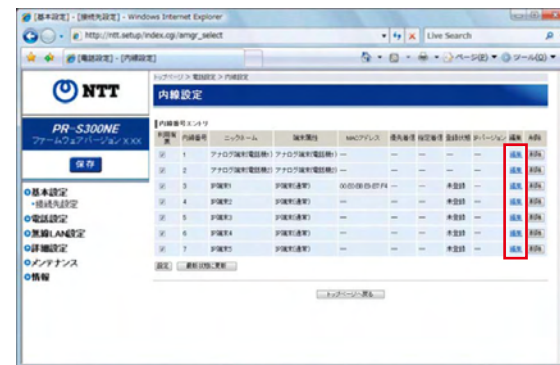
優先着信を行いません。

(初期値：無効)

★優先着信ポートを有効に設定する場合は、「電話設定」-「内線設定」で次の設定が必要です。

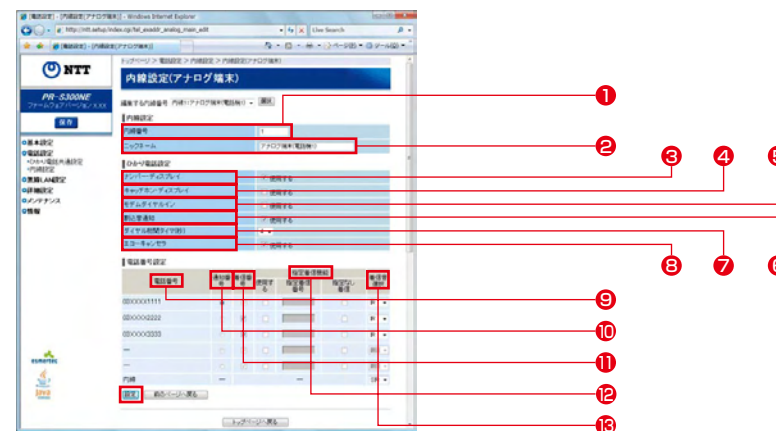
- ・【内線番号エントリ】で「アナログ端末(電話機1)」と、「アナログ端末(電話機2)」の「利用有無」にチェックしてください。
- ・【内線番号エントリ】で「IP端末1」～「IP端末5」の「利用有無」のチェックをすべて外してください。優先着信ポートをご利用になる場合、IP端末はご利用になれません。
- ・【内線設定(アナログ端末)】の「アナログ端末(電話機1)」と「アナログ端末(電話機2)」で同一の着信番号を1つ以上選択し、「割込音通知」を「使用しない」に設定してください。優先着信ポートを有効に設定する場合は、電話機1、2ポートで同一の着信番号を1つ以上設定している必要があります。電話機1、2ポートで同一の着信番号を設定しない場合、優先着信ポートの設定は無効になります。
- ・電話機1、2ポートで同一の着信番号が1つの場合、優先着信ポートと指定着信機能を合わせてご利用になるには、先に指定着信機能の設定を行ってください。指定着信機能の設定では、「指定なし着信」にチェックしてください。

2 「電話設定」の「内線設定」を選択し、【内線番号エントリ】の中から編集する内線番号の「編集」をクリックしてください。



3 【内線設定】画面で設定をし、「設定」をクリックしてください。

【「アナログ端末」の内線番号を選択した場合】



【内線設定】

① 内線番号

内線番号を入力します。「1～9」、「10～99」の1～2桁を設定できます。

※重複した内線番号は設定できません。

(初期値:下記の表を参照)

② ニックネーム

ニックネームを入力します。

任意の名前をキーボードから入力可能な文字で、半角64文字まで入力できます。

(初期値:下記の表を参照)

〈初期値〉

内線番号	ニックネーム
1	アナログ端末(電話機1)
2	アナログ端末(電話機2)

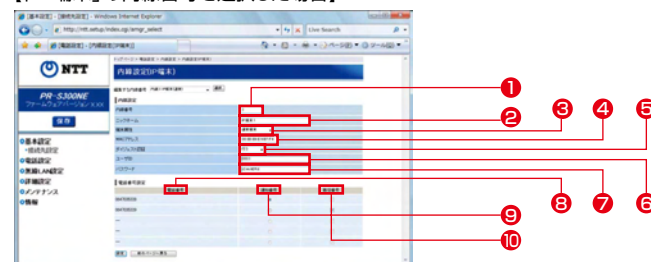
【ひかり電話設定】

- ③ ナンバーディスプレイ
ナンバーディスプレイを使用する場合にチェックします。
(初期値: 使用する)
※ナンバーディスプレイをご契約でない場合やナンバーディスプレイに対応していない電話機を接続する場合は[使用する]のチェックを外してください。
- ④ キャッチホンディスプレイ
キャッチホンディスプレイを使用する場合にチェックします。ナンバーディスプレイを[使用する]に設定している場合のみ設定できます。
(初期値: 使用しない)
- ⑤ モデムダイヤルライン
モデムダイヤルラインを使用する場合にチェックします。
(初期値: 使用しない)
- ⑥ 割込音通知
複数チャネルでの通話中の電話機や、内線通話中の電話機に、電話がかかってきたことを通知する割込音を使用する場合にチェックします。
(初期値: 使用する)
- ⑦ ダイヤル桁間タイマ(秒)
電話機からのダイヤルを受付する間隔を設定します。設定できる値は「4~8」(秒)です。ダイヤル桁間タイマの設定値を長めに設定すると、電話機からダイヤル操作を行った際に発信するまでの時間が長くなります。
(初期値: 4秒)
- ⑧ エコーキャンセラ
エコーやハウリングを防止する機能を使用する場合にチェックします。
(初期値: 使用する)

【電話番号設定】

- ⑨ 電話番号
ご契約された電話番号(外線)が表示されます。
- ⑩ 通知番号
発信時、電話をかけた相手先に通知される発信者番号をどの電話番号にするかを選択します。
※[通知番号]に設定した電話番号は[着信番号]に設定されます。
※[通知番号]に設定した電話番号に[指定着信機能]を設定しても相手先に[指定着信番号]は通知されません。
(初期値: 契約者外線番号)
- ⑪ 着信番号
各電話番号あてにかかってきた電話を着信させるかさせないかを設定します。着信番号は複数選択できます。
(初期値: すべての電話番号)
- ⑫ 指定着信機能
指定着信機能を使用する場合は、指定着信機能を使用する電話番号の[使用する]にチェックし、[指定着信番号]に使用する指定着信番号を入力します。
(1~19桁の数字を入力してください。)指定着信番号あり/なしの両方の着信を受ける場合は[指定なし着信]にチェックします。
※指定着信機能は電話機1、2ポートで1つの番号でのみ使用できます。他のポートや電話番号で指定着信機能を使用する場合は、いったん[使用する]のチェックを外してください。
(初期値: 使用しない)
- ⑬ 着信音選択
電話番号ごとに着信音を設定できます。「IR」「SIR」から選択します。
 - ・「IR」
着信音が「1秒あり+2秒なし」を繰り返します。
(「ブルルルー、ブルルルー…」と鳴動します。)
 - ・「SIR」
着信音が「0.3秒あり+0.3秒なし+0.3秒あり+2.1秒なし」を繰り返します。
(「ブルルッ、ブルルッ…」と鳴動します。)(初期値: 外線用「IR」、内線用「SIR」)

【「IP端末」の内線番号を選択した場合】



【内線設定】

- ① 内線番号
内線番号を入力します。「1~9」、「10~99」の1~2桁を設定できます。
※重複した内線番号は設定できません。
(初期値: 下記の表を参照)
- ② ニックネーム
ニックネームを入力します。
任意の名前をキーボードから入力可能な文字で、半角64文字まで入力できます。
(初期値: 下記の表を参照)
- ③ 端末属性
端末属性を「音声専用端末」、「通常端末」から選択します。
※選択した端末の機能と異なる設定をした場合、正しく動作しません。接続した端末の機能に合わせて設定してください。
(初期値: 通常端末)
- ④ MACアドレス
IP端末のMACアドレスを入力します。
(初期値: 空欄)
- ⑤ ダイジェスト認証
IP端末とのダイジェスト認証を行うかどうかを選択します。
(初期値: 行う)
- ⑥ ユーザID
任意のユーザIDを入力します。使用できるのは、半角英数字と記号(スペース除く)で最大32文字です。
※ここで設定したユーザIDと同じユーザIDを、接続するIP端末にも設定します。IP端末で対応していない記号などを使用すると、接続できませんのでご注意ください。IP端末によっては、空欄に設定する場合があります。
(初期値: 下記の表を参照)
- ⑦ パスワード
任意のパスワードを入力します。使用できるのは、半角英数字と記号(スペース除く)で最大32文字です。
(入力文字列の前後の半角スペースは除いて設定されます。)
※ここで設定したパスワードと同じパスワードを、接続するIP端末にも設定します。IP端末で対応していない記号などを使用すると、接続できませんのでご注意ください。ユーザIDが空欄の場合は、パスワードは不要です。
(初期値: 自動生成(半角8桁))

〈初期値〉

内線番号	ニックネーム	ユーザID
3	IP端末1	0003
4	IP端末2	0004
5	IP端末3	0005

内線番号	ニックネーム	ユーザID
6	IP端末4	0006
7	IP端末5	0007

【電話番号設定】

- ③ 電話番号
ご契約された電話番号(外線)が表示されます。
- ⑩ 通知番号
発信時、電話をかけた相手先に通知される発信者番号をどの電話番号にするかを選択します。
※[通知番号]に設定した電話番号は[着信番号]に設定されます。
(初期値: 契約者外線番号)
- ⑪ 着信番号
各電話番号あてにかかってきた電話を着信させるかさせないかを設定します。着信番号は複数選択できます。
(初期値: すべての電話番号)

4. 電話設定 (設定を電話機で行う場合)

PR-S300NEの場合

☆電話機(TEL)ポートに接続したアナログ電話機からダイヤルすることにより、ひかり電話に関する各種設定を行うことができます。

電話機による設定方法

1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げる
「ツーン」という発信音が聞こえます。



2 プッシュボタンを押して設定する



3 「設定が完了しました」という受付け音が聞こえたら、ハンドセット(受話器)を置く



電話機から行った設定はすぐに有効になります。

■ひかり電話共通設定

開始操作	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・優先着信ポート			
* * * 9 0	* 0 1	* ①：電話機1ポート * ②：電話機2ポート * ③：無効	##
・バージョンアップ			
* * * 1 1			
・バージョンアップ種別設定			
* * * 8 8	②：自動更新 ⑨：手動更新	* (時刻：00~23) * ①：再起動更新有効 * ②：再起動更新無効	##

■内線設定

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・ナンバーディスプレイ				
* * * 9 9	① ②	* 9 1	* ①：使用する * ②：使用しない	##
・モデムダイヤルイン				
* * * 9 9	① ②	* 9 2	* ①：使用する * ②：使用しない	##
・割込音通知				
* * * 9 9	① ②	* 9 3	* ①：使用する * ②：使用しない	##
・着信番号				
* * * 9 9	① ②	* 9 4	* (着信番号)	##
・指定着信				
* * * 9 9	① ②	* 9 5	* (着信番号) + * (指定着信番号)	##

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・キャッチホン・ディスプレイ*				
* * * 9 9	① ②	* 9 6	* ①：使用する * ②：使用しない	##
・ダイヤル桁間タイマ				
* * * 9 9	① ②	* 9 7	* ④：4秒 * ⑤：5秒 * ⑥：6秒 * ⑦：7秒 * ⑧：8秒	##
・エコー・キャンセラ				
* * * 9 9	① ②	* 9 8	* ①：使用する * ②：使用しない	##
・通知番号				
* * * 9 9	① ②	* 0 0	* (通知番号)	##
・内線番号 ★(初期値)電話機1ポート:1、電話機2ポート:2				
* * * 9 9	① ②	* 0 1	* (内線番号)	##
・着信音選択 ★(初期値)外線:IR、内線:SIR				
* * * 9 9	① ②	* 0 2	* ①：IR * ②：SIR	##

*ナンバーディスプレイ機能が「使用する」に設定されている場合に設定可能です。

【設定例】

TEL1ポートの「ナンバー・ディスプレイ」を「使用しない」にする



注意事項

- ダイヤル式の電話機からは設定できません。(プッシュ信号送出機能を持つ電話機のみ設定可能)
- 通話中や転送・保留操作中の電話機から設定はできません。
- 設定の反映にひかり電話対応機器の再起動は必要ありません。
- 設定を中止するにはハンドセットを置いてください。
- 間違った番号をダイヤルすると、「設定に失敗しました。再度設定してください。」と音声ガイダンスが流れます。いったんハンドセットを置いて、はじめから設定をやり直してください。
- 本商品のファームウェアの更新中や本商品の再起動を行っている場合、ひかり電話設備の工事中、他の設定の実行中は、本商品の設定は行えません。